

09年8月4日州警察ニュース

JSS 和訳

シビックデーのロングウィークエン

ド中に、州警察管内の道路や小径

および水路で12人が死亡

州警察によるシビックホリデーウィークエンド交通特別警戒は本日午前零時に終了した。管轄全域の州道、小径、水路で係官は、年間を通じての交通安全運動の一環として、目に付きやすい、特定事項を対象にした取締りを実施した。

状況速報

この週末だけで合計12人の人が、管内の道路、小径および水路で死亡した。内10人は自動車事故で、2人はボートの事故によるものである。

昨年とは4名が同じ地域で死亡している。

11時間を越える間に、州警察の航空機による取り締まりで、7件の無謀・レース運転を含む174件を検挙し、内1人は制限時速100km/h地域での走行速度が176km/hと測定されたため収監された。

これら交通および船舶による死亡事故のほかに、州内ではMoon Riverで水泳中に3人が、又Muskokaで起きた飛行機事故で2人が死亡した。

談話

Fantino 州警察長官は、「この週末命を失った人々の家族や友人に心からお悔やみを申し上げる。一方で、旅行やリクリエーションに出かける人々が、出来る限りの注意を払うようお願いしたい。この週末で、あまりに多くの人々が、家に戻って家族と過ごすことが出来なくなっ

た。」と語っている。

Bill Grodzinski 自動車道安全本部長は、「航空機による取り締まりは、州警察が採用して以来、道路の安全にとってきわめて効率的な方法となっている。この週末を通じて、航空機および地上の支援係官は、ほぼ4分毎に1人の割合で速度違反ないしは無謀な運転をしたドライバーを検挙した。」と語った。

安全に関する情報

www.news.ontario.ca/newsroom で船舶の安全に関して。

www.opp.ca で、安全運転に関して。

さらに詳しい情報については、Dave Woodford 警部(電話(416) 553-5471)まで。

JSS 説明

記事と同様な条件による、カナダ全体の数字はないが、州警察管内に限った昨年の4名に比べると、今年の12名はいかにも大きな数字である。長官のコメントにもあるが被害者家族などの関係者にとっては悔やみなど何の役にも立たない心境に違いないが、数字として見た場合、昨年に較べて大幅に増加していることが大変気になる。

ちなみに最近のトロント地区の統計を見ると交通事故は毎年漸減する傾向にあり、1997年の交通事故死亡者が80人であったものが2008年には半減して42人となっている。さらに、事故による傷害者数も約23,700人から約10,800人と半減以下となっている。なお、2005年のカナダ全国での死亡者数は3,237人であった。

この時期、夏休み時期であり、人々の遠出のための移動が激しくなっていることなど

は毎年変わらないとすればなにが原因なのかは判然としないが、昨年比での大幅な増加が年間を通しての傾向になれば・・・と危惧するのは、長官 1 人ではあるまい。